



保護者会・講演会ではたくさんの方にご参加いただき、ありがとうございました。  
今年は前田豊稔先生にお越しいただき、「西宮を知ろう」というテーマで少し懐かしく少し面白くお話を頂きました。お話の中には、子どもたちの大好きなこいのぼりが、最後に先生からの「子どものために頑張ろう」というメッセージが心に残りました。

「子どもを育てる」という同じ目的で出会った保育者・保護者の方々は、子どものために色々考え進めたり、考えたり悩んだり…ほんとに子どものために頑張ってるんだ〜と改めて思える時間でした。

保護者会では今年の保育は『子供の発見から』を掲げ進めてきました。今回はさまざまな子どもたちの発見をご披露しました。

毎日の生活の中で、ふと思ったのがきっかけでした。子どもの目で見ただンゴ虫ってどんなんだろう・・・経験の少ない子どもたちが、わ〜すごい！きれいだな〜と思えるものってなんだろう。と思い、子どもに撮影をしてもらいました。

今回は葉加瀬太郎さんの音楽効果もあり、ちょっとしたドキュメンタリーとなりました。

ほっこりとしていただけましたか？私は何気ない毎日の中でもこんなに子どもたちが感じて、見ていたり、思ったりしている様子がみえ、毎回見ながら胸が熱くなっています。そんな気持ちを共有したいと思い今回、懇談会参加できず見られなかった家族の方々に下記の日程で上映します。どうぞご覧頂き、胸を熱くしてください（1回、15分程度です）

ランチルームにて

4日・11日（土）14：00～15：00

3日（金）18：00～19：00

おじいさま、おばあさまもどうぞお越しください。

また、保護者会后、男の会（仮称）を開催しました。はじめはよそよそしい感じで会が始まりましたが、こどもの話題になると「こうしたら楽しい」「こんなこともできたらよいか」「今回は妻に無理やり活かされ…でも来てよかった!」「この人知人かも？」等ですぐに打ち解けてくださいました。せっかくの休みなのに…という残念な気にならず、終わってからもお手伝いしてくださったりで、うれしい限りです

今年の活動内容は、そうめんながし・バーベキュー・園庭整備・記念事業のイベント・スギ玉づくり・・・様々な内容が出てきました。楽しみです。

会の名前も娘にかっこよいお父さんでいたい・遊びの演出者でいたい等の意見がでて、

**ダンディ・タイム** 遊びを提供するときは **あそび・ラボ** になりました。

第2回目 6月4日（土）19：00～20：30 飲み物・食べ物一つ持って集合です。

勇気をもっていらしてください。もちろんおじいちゃまもお待ちしております。

栄養士の河田も振る舞います。

こうして皆様と『子供のにとってよい環境づくり』を進めながら今年度も楽しく進めていけそうです。どうぞ様々なお手伝い、アドバイスをよろしくお願い致します。

## ～保護者の方からのご意見をいただきました～

- ・保育者が顔の怪我を気づきながらも保護者のお迎え時に確認せずに降園してしまった



職員間の報連相を強化するとともに朝の申し送り・9時・13時・17時の人数確認に合わせて体調の変化の確認をします。

- ・挨拶や電話対応での挨拶と名前を言わない職員がいる。



初歩的な内容ですが挨拶は大切に、まずはこちらからお声をかけられるように強化します。  
今回の指摘事項は早急に改善します。

様々なご意見ありがとうございました。

## にこにこメッセージ♪

5月は過ごしやすい気候が続き、かえて保育園の園庭は外遊びを満喫することもたちの笑顔でいっぱいでした。初旬頃は新入園児のこどもたちはまだまだ、先生の姿を目で追い、時折、後追いする姿も見られましたが、最近では、「そろそろ部屋に入ろうか」とこちらが声をかけるのも躊躇するぐらい、夢中に遊ぶ姿が見られるようになってきました。

どろんこあそびもそのひとつですが、小さなこどもたちは、ウロウロしながら園庭のどこかに面白いことはないかなーと探しながら、今日の遊びを見つけだすこともあります。大きなお友達のあそびを真似ようとし、2歳児のこども2人でキャッチボールをしようとする姿も見られます。なかなかあそびは成り立ちませんが、毎日のように同じこどもが、道具を借りに事務所に声をかけに来てくれます。引き続き応援していきたいと思っています。

園庭には、いちごの苗がプランターで育ち、待ちきれないこどもの中では、青い間に何度も「先生できたよー」ととって来ていましたが…先日、だいちぐみのこどもたち4人が一個ずつ赤く完熟したいちごを摘み、「これ食べたい」と持ってきてくれました。そこへ数人のこどもたち、「えーぼくも食べたい、私もーと」増えていくばかり、最初に摘んだこどもたちは「どうしょー…」「みんなで分けたいやん」「いややなー分けたら小さくなるやん」と様々な意見、私は用があり、しばらくその場から離れてしまい、こどもたちで話した結果を伝えにきてくれました。だいち男児「33個に分けて下さい」私、「え???、33個?」だいち男児「うん、今いるこども数えてきたら33人やった、先生は入ってないで、先生もたべるんだったら、食べれるように藤森先生切って」と言われ、4この小さいいちごは、一個を10等分にしました。欠片のないいちごでしたが、おいしさをしっかり味わいながら食べ終える子、もっと食べたかったーと訴える子と様々でしたが、みんなにとっては何よりの収穫物だったと思います。

藤森 寿美

### ～乳児ぐみからのお知らせ・お願い～

- ・身体拭きタオルの準備をお願いします
- ・汗をかく季節となりましたので、着替えは多めに準備して下さい。
- ・爪が切れているか細目に確認をお願いします。

### ～幼児からのお知らせ・お願い～

- ・汗をかいたお子様はシャワーを行っています。
- ・身体拭きタオルのご用意をよろしくをお願いします。

## 【せんせいからのおはなしコーナー】

涼しい風が気持ちのいい季節になりましたね。待ち遠しかった運動しやすいこの季節がやってきて、毎日何をしようかとワクワクしています。

そして、そこで考えたのが「ウォーキング」です。何かいいダイエット方法はないかな、と今までリンパマッサージや豆腐ダイエットを趣味程度にやっていたのですが、やはり運動をしたい!でも、なかなか運動する時間が無い…と悩んで考えたのが「帰り道ウォーキングダイエット」です。ウォーキングしたいなら通勤を徒歩にすればよいと考えたのですが、朝はギリギリまで寝たい私。自転車通勤は変えたくありません。帰り道に自転車を引いて徒歩で帰れば運動になる?!と少し期待を込めて今後は、帰り道限定でウォーキングをして帰ることにしました。帰り道で自転車を引いている私を見かけた方がいましたら、“ああ、ウォーキングがんばってるなあ”と温かく見守ってくださったらと思います。そしてきれいな女性を目指します。

谷角 早紀

ねらい：「園庭に出てたくさん遊ぼう」

う た：「あめふりくまのこ」「でこちゃんはなちゃん」

保育園の生活にもすっかり慣れてきたためめばえ組さん。お部屋の中では、自分の好きなおもちゃのところまで、自分で動いておもちゃを取りに行こうとする姿も見られるようになってきました。保育者の真似をしようと手や体を一生懸命動かしている子もいて、周りの様子をよく見て吸収しているのだと改めて感じています。成長の早さにはびっくりの毎日です。

そんな中で今、子どもたちがよくしているあそびの様子をご紹介します。



#### “いないいないばあ”

今めばえ組では、いないいないばあが大流行しています。保育者が布を出してきてかぶって「ばあ」と顔を出すと子どもたちは大喜びです。子どもたちの顔にもかぶせてあげると、じっと布を取ってくれるのを待っている子や、自分で取りながら「ばあ」と顔を出してくれる子や、他のお友達が気になって近づいてきて布を取ってくれたりなど、ひとつの行為だけでも子どもたちの反応はひとりひとり違っていておもしろいです。この写真は、自分で布をかぶっている子がいて、向かいにいるお友達が“つんつん”と顔を触ると、「ばあ」と布を取って、2人とも大笑いしている様子です。



布だけでなく、お部屋にある色々な物を使って「ばあ」と顔を出してきます。カーテンの後ろに隠れてみたり、棚の後ろに隠れてみたり、色んなところから「ばあ」と顔を出してくる姿はとっても可愛いです。いきなり棚の後ろから顔が出てきてびっくりしている子もいたり、一緒に横に並んで顔を出してあそぶ姿も見られます。お部屋の中では子どもたちはもちろん、先生たちの笑い声もたくさん聞こえてきています。



#### “担任の思い”

お友達への興味がどんどん出てきているめばえ組さん。お友達同士、お互いに見つめ合っとうなずいたり、一緒に「あーあー」「うーうー」とおしゃべりをしているようです。見ている私たちには分かりませんが、子どもたちの中では通じ合っているんだと思います。

これから梅雨に入り、むしむしじっとりの季節になってきます。天気のいい日には、園庭にたくさん出て遊ぶ機会を増やしていきたいと考えています。一人一人の体調に合わせながらも、土や水に触ったり、葉に触ったり、園庭にたくさんある花や葉の色を見てみたり、色々な自然体験を一緒に楽しんでいきたいと思っています。汗をかいて着替える回数も多くなりますので、ロッカーの中の着替えは多めに用意していただきますようお願いします。

## ～ふたばくみ～

ねらい：「感触あそびを楽しもう」

う た：「あめふりくまのこ」「かたつむり」「てをたたきましょう」「てるてるぼうず」

わらべうた：「メンメンタマグラ」「シッタラ」「トウキョウト」

早二ヶ月が経ち、今では自分の好きな遊びを見つけ、楽しく遊ぶ姿が多く見られるようになりました。少しずつ友だちと遊ぼうとする姿が増えてきて、ままごとをしていると「はいどうぞ」と言って作ったご飯を渡してくれるようになってきました。色に関する絵本を読むとみんな色に興味津々でおもちゃやお花を見て「あか」と言ったりするようになってきました。6月では「どんな色が好き？」という歌を歌ったり、クレパスを使ったお絵描きなどもどんどんして行って色にたくさん触れて行って欲しいと思っています。

### ～室内遊び～



雨の日、園庭に出られない時はふたば組の部屋に小さい滑り台やトンネルを出して体を動かせるようにしています。トンネルを通る時ハイハイをしながら一生懸命ゴールを目指して進んでいくふたば組の子ども達。ゴールの所で友だちのことを「おいでおいで」と待っている子もいます。ランチルームがぁいているときはボールをぼいっと投げたり音楽をかけて体操をしたりしています。どんな遊びでもみんなとても楽しそうに思いっきり体を動かして遊んでいます。

### ～お散歩～



五月後半から近くのバス停までのお散歩に行き始めました。みんなで靴を履いてお散歩に。「いってきまーす」と保育園の先生たちに大きく手を振ってから出発しました。初めての散歩、初めてのバギーに最初は少し不安そうにしていたがバスが見える道まで出ると「あ、バスだ！トラックだ！」とたくさん通る車に興味津々でした。手を繋いで歩いた子どもたちもしっかりと手を握り自分の足で歩いて散歩に出かけ、「たのしいね」と言いながら保育園まで頑張って歩きました。

### “担任の思い”

少しずつ行動範囲が広がってきているふたば組。園庭の中だけではなく保育園の近くをお散歩に出かけてみんなで散歩に出かける楽しさや「こんな花や草があるんだ」と新たな発見に気付いていきたいです。夏に向けてだんだんと暑くなっていく日々が続くので水分補給をしっかりと取りながら毎日楽しく過ごせていけたらと思います。

また、園庭遊びでは砂遊びなどでたくさん遊ぶふたば組。砂の感触や水、泥の感触をたくさん触って「ざらざらしている」「冷たくて気持ちいい」など様々な感触を体験してほしいです。

西口智子・日笠加菜・林千紗

ねらい：「園外にでかけ、自然にたくさん触れ合おう」

う た：「かえるのうた」「あめふりくまのこ」

つぼみ組での生活にもずいぶん慣れてきました。毎朝お部屋に入ると、自分の好きな遊びに直行し、夢中になって遊んでいます。あそびながらお友達と「なにいろ？」とクイズをしている姿もみられます。色への興味も深まってきている今好きな色を使って絵の具やクレパスを使ってたくさん色に触れていきます。遊ぶことも、歌うことも大好きなつぼみ組さん。最近では園で歌った歌や、手遊びをお家でもやっているという声をよく聞き、とても嬉しく思います。これから6月に入り、思い切り汗をかきながら泥んこをしたり、水遊びをしたりして遊びたいと思います。

#### “むしさんいたよ”



温かくなり汗をかきながら園庭でお友達と昆虫探しに夢中です。「せんせーみてー！」と、ダンゴムシや幼虫、蝶と様々な虫を見つけて教えてくれます。また、発見するたびに周りの友達にも見せてあげたり、一緒に探そうとしたりと、友達との関わりも増えていました。そして、ちょっと虫を触るのは怖いな…という子も見つけた友達の側に行き横からこっそり見せてもらっていますよ。最近ではお兄ちゃん、お姉ちゃんが虫取り網

を持って虫を追いかけているのを見て、真似して網を持って走り回っています。網を片手に、必死に虫を追いかけている姿はとてもかわいいです。大人になると、虫を探ることが楽しいとは感じなくなりますが、子どもたちの虫への興味をみて、私たちも必死に虫を探している毎日です。

#### “泥水遊び”



雨が降った次の日は園庭に大きな水たまりが出来ています。しかしそこは子どもたちにとっては絶好の遊び場です。なんの躊躇もなく勢よく水に入る子もいれば、濡れるのは嫌だけど楽しそうだな…といった気持ちの葛藤が見られる子まで様々なあそび方があります。自分でズボンの裾をあげ、濡れないように入りますが、あっという間にお尻まで泥んこになっています。遊んでいる最中に泥をかけられ、大泣きしていた子も最近では平気にな

ってきたのか、全く気にせず一緒に遊べるようになってきました。これから暑い季節がやってきます。ますます水遊びが楽しみです。また、泥水遊びと一緒に、泥団子作りにも興味を持つ子が増えました。一生懸命土を丸めて「だんごできたよー」と見せてくれます。先生に丸い団子を作ってもらおうと、上からさら砂をかけてきれいに仕上げてください。まだまだ力加減が難しく、つい壊してしまい残念そうにしている子も見かけますが、その経験を次への学びにしてくれたらなと思います。

#### “担任の思い”

友達と一緒にあそぶ事が大好きなつぼみ組さん。つい他のお友だちのおもちゃを取ってしまうことも…。黙って取るのではなく、ちゃんと「貸して」「いいよ」のやり取りが出来るよう見守っています。自分の思いを友だちに伝えるのは簡単な事ではないですが、私たちもサポートしながら少しずつ出来るようになればと思っています。また最近では、泣いている子の傍に行き「どうしたの？」と先生のように慰め、「あかんよ！」と注意してくれる子の姿も見られるようになり、大人をよく見ているのだなと実感します。そうした子どもたち同士のやり取りを大切に、温かく見守りながら過ごしていきたいと思っています。

須藤聖美・三谷梨緒・高田奈沙

ねらい：「先生やお友だちの話を聞いてやってみよう」

う た：「とけいのうた」「とんでったばなな」「あめふりくまのこ」

塗り絵がしたい！はさみがしたい！とやりたい事をどんどん見つけ教えてくれるようになってきました。食事の準備や朝のはんこを押すことも毎日の繰り返しの中でやり方を覚え、楽しみながらも自信を持って取り組んでいます。

遊ぶ時には「いれて」「いいよ」が自然と子どもたちの中で声を掛けあえるようになってきました。言葉のやり取りが一段と増えにぎやかに過ごしています。

### 散歩(川添公園)



いぶき組で川添公園に散歩に行きました。お友達と手を繋いでお散歩の用意をするのがとても早くなりました。行き帰りの道では「自転車きたよ」「赤信号は止まりまーす」と子どもたちから声が聞こえるようになってきました。

公園では遊具で遊ぶだけでなく皆で”よーいどん”“をして遊びました。“よーいうどん”など言葉を変えると「ああ・・・」と笑いながら線まで戻り次の言葉を真剣に聞いていました。

### ラディッシュの栽培



今月からラディッシュの栽培が始まりました。最初は種の入った写真を見て「トマト！」と言い”ラディッシュ”という言葉聞いても中々名前を覚えられなかったようですが今では本に載っている写真を見てトマトとラディッシュが見分けられるまでになりました。種を植えて水やりをするだけでなく、図鑑に写真が載っているのを見つけたり、何を植えているか分かるように絵を描いて名札を作ったりと色々な角度から関わっているいぶき組です。間引きをするとこの葉っぱは食べられるのかなとみんなで食べてみることにしました。「大根の味がする」「美味しいやん」と絶賛！！赤色の実ができるのかどうか楽しみにしています。収穫の後も食べるだけでなく色や形など様々な方法で楽しみながら観察できたらと思っています。

### 色探し



「ラディッシュは赤色」という言葉から赤色探しが始まりました。みんなが被っている赤白帽子には気付きませんでしたがおもちゃを中心に赤色を見つけて教えてくれました。「みーつけた」と色とのかくれんぼを楽しんでいました。クレヨン、色鉛筆、絵の具と様々な色の素材にも触れてまた新しい発見ができたと思います。

### 【担任の思い】

お友達同士喧嘩をしてしまうこともありますが、担任が声を掛けようと思うとさっただいち組のお友だちが「どうしたの？」と声を掛けて話しを聞いてくれることがあります。子ども同士「手伝ってあげようか」「大丈夫？」とお友達の様子を見て声を掛ける姿が見られることも多くなってきました。全て担任が〇〇しよう決めてしまうのではなく子どもたちと一緒に話をしたり、お兄ちゃんお姉ちゃんに手伝ってもらいながらどうしていいか考える時間も少しずつ作っていきたいと思います。子どもたちからでる言葉を大切にしながら過ごしていきたいと思っています。

足立 真裕子

ねらい：「友だちと一緒に考えてみよう」

う た：「あめふり くまのこ」「かめの遠足」

4月に比べ自分で好きな遊びを探してじっくりあそんだり、お友だちと関わりながら鬼ごっこや家族ごっこをしてあそぶ姿も見られるようになってきました。4月、5月と一緒に過ごす中で、子どもたちの興味や発見がどんどん広がっていき、驚かされる毎日です。今年のテーマ「色」は、5月にかえて保育園のなかにどんな色があるのか色探しをして、色の違いや透明色に興味をもったひかり組。6月ではその一つ一つの色の美しさを感じることが出来るように様々なあそびを計画していきます。どんな遊びにも全力投球のひかりさん。6月もたくさん楽しいことが発見できるように見守りながら、少しゆったりと過ごす時間も大切にしていきたいと思います。



#### “赤いトマトと黄色いトマト”

4月に子どもたちと話し合い、赤いトマトと黄色いトマトを育てることになりました。

担任が一言「どうやってお世話したらいいかな？」と声をかけると、「トマトさんは4つだから水やりも4人でしょうよ。」「赤ちゃんが間違えて食べてしまうと大変だから二階で育てよう。」など、たちまちひかり組会議が始まりました。それから土をふかふかに耕して一つひとつ丁寧に植えました。「僕たちトマトさんのお父さんとお母さんだね!」と、みんなとってもはりきっています。毎日4人ず

つ、忘れるお友達がいたら声を掛け合いながら、一生懸命水やりを頑張っています。そして先日、小さな小さな黄色い花が3つ咲き子どもたちは大喜びでした。これからどのようにトマトが育っていくかは分かりませんが、ひかりさんと大切に育てていきたいと思います。



#### “新しい発見”

トマトを植える際に、プランターの土を用意しようとするとなんと土から9匹もの幼虫が！子どもたちもびっくりで、急いですぐに凶鑑で調べると「きつとクワガタだ!」という結果にたどり着きました。大人から見ると、大きさもまるで違いましたが、子どもたちは「頑張って育てて大きくするんだ!」と、とても嬉しそうな様子でした。それから2週間後土を入れ替えようとする、さなぎだった虫がコガネムシに成長していました。子どもたちはクワガタの幼虫を育てていたはずなのにどこから入ってきたんだと疑問に思っ

たようで、みんなで話し合いコガネムシを逃がしました。これから幼虫たちが成長していくなかで、子どもたちの発見や不思議がどう広がっていくかとても楽しみです。

#### “担任の思い”

5月はもともと栽培に興味を持ってもらえるようにと、様々なことを計画していましたが、それ以上に子どもたちの発見や不思議はたくさんあり、子どもたちと一緒に過ごしている私からすると毎日がお話の1ページを読んでいるような感覚です。トマト栽培にしても、幼虫の飼育にしても

大人が道を作って前から手を引っ張ってしまうのではなく、子どもたちが少し困ったな、というときに後ろからそっと背中を押してあげられるように一緒に過ごしていきたいです。

幼虫もトマトもどう成長していくかはわかりませんが、そのなかで子どもたちと一緒に考えたり挑戦したりしながら大切に育てていきたいです。

林 奈津美

ねらい：「育つことの不思議や喜びや味わう」「初めて会う人との関わりを持つ」

う た：「かぜはともだち」

午睡の時間がなくなり、食後は好きなあそびを友だちと楽しんだり、LaQ に熱中したり、ゆっくりと絵本を読んだりと思い思いに過ごす姿が見られます。中でも LaQ は難しい、でも作り上げたという気持ちが強く、何日もかけて根気強く頑張る子もいます。

5月からいぶきさんの昼食は自身で用意することになりました。だいちさんの出番は減りましたが、お集まりやおやつは一緒に来てもらうようにしています。反対にいぶきさんに呼ばれて気付く、なんてこともあります。互いにほっこりと出来る関係であって欲しいですね。

ザリガニの世話を通して、命の大切さを感じ…と理想の姿はありますが、なかなかそう簡単にはいかないものです。任されたザリガニの世話は当番制にしていますが、手で触り過ぎて弱ってしまったり、うっかり一緒の水槽に入れて共食いをされてしまったり、水替えの途中で溝に入ってしまった…その度にだいちさんと集まりました。



“何がよくなかったのかな”と原因を考える子もいれば、すぐに“死んじゃったから埋めてあげよう”と提案する子など様々です。そのやりとりの中で、「生き返るのかな」という言葉も出ました。「生き返るわけないやん。だってもう死んでしまって、命は一つしかないんだから」「ぼくは、生き返ると思う」「どうやって?」「…」

別の日には園庭で「ほら、幼虫集めてるねん」と嬉しそうにカップの中に集めた幼虫を、気付けば自身の靴箱にこっそり隠していました。「この幼虫、どうするの?」「夕方に続きするねん」「続き…?でもご飯もないし、ずっと狭いところに入って嬉しいかな」「あ…」

また別の日の園庭では、ところどころ羽の破れた蝶が、弱々しく子どもたちの頭の高さを飛んでいました。普段なかなか触れることの出来ない蝶がすぐ傍を飛んでいることもあり、大盛り上がりで追いかけるだいちさん。それでも必死に飛ぼうとする蝶の姿を見て「だめだよ、怪我してるの! 飛ばしてあげて」と友だちに声を掛ける子の姿もありました。でも触りたい気持ちはある、でも

捕まえたらかわいそう…どちらの気持ちも感じているのがよく分かりました。そのうちに年下の子ども「どうしたの?」と集まってきました。「あのね、蝶々怪我してるから。触ったらだめだよ、見るだけ」そう声をかけた後に優しく羽をつかみ、花の上にそっと蝶を置いてあげます。乳児さんもだいちさんも関係なくじっと蝶を見つめていました。その後も触れてみたい気持ちからほとんどの子が羽に手を伸ばしていましたが、じっと動かない蝶を捕まえようとする子は、一人もいませんでした。

#### “担任の思い”

生き物には触れてみたいし、どうなるのか知りたい、動いているところを見ているのは楽しい! 子どもたちの素直な感覚だと思います。その中でも自分の欲求だけでなく、相手にとっての“嬉しい”“苦しい”を考えることが出来れば、ゆくゆくは命を感じることに繋がっていくのではと感じています。

5月は誕生会をきっかけに、“影”や“色”にも興味が湧き、自分たちでも光に当てて影絵を楽しみました。

6月も引き続き楽しみながら、作られた色だけでなく自然の中にある色にも触れていければと思います。





## 保護者の方からのおはなしコーナー]

秋にはお姉ちゃんになる娘です。お人形の赤ちゃんにお布団を掛けて寝かしつけたり、子守り歌を歌ってあげたりしています。新しい歌も少しずつ歌えるようになって、身振り手振りでたくさん伝えてくれます。優しいお姉ちゃんになってね。

ふたば組 まゆさん

保育園の様子をきいてもあまり答えてくれない息子ですが、たまーに「今日家族ごっこした」「今日は病院ごっこした」と教えてくれます。ごっこ遊びが大好きなようで、家でも弟とごっこ遊びをして、「スシローいくよー」と言っています。

ひかり組 まりこさん

娘が家に帰ってきてから、クイズ（先生のまね）を始めました。

「〇〇ちゃん（娘のこと）は、この前どこに行っただしょか？1番。おもちゃ王国！2番。うーんと、えーっと（しばらく無言）…公園。3番。うーんと、お肉屋さん！さあ、5番だと思う人〜？（5番って一体…！？）手をあげて〜」

正解（もちろん1番）にたどりつくまで、長くて面白い一時でした。

いぶき組 ようこさん

お風呂でも洗うのを手伝おうとしたら「つぼみさんだから自分でするの！」と怒られます。全然洗えてないよ…と思いながらも、小さい体で自信満々にする姿を見ると、ひとつ大きい組になったことでこんなにも気持ちが成長するんだなぁと嬉しくなります。

つぼみ組 なおこさん

ずっと憧れていた「だいち組」になった途端、次の憧れが「小学生」に変わった兄。ずっと憧れていた「お姉ちゃん」になりたくて「つぼみ組」になった途端、“抱っこ抱っこ”と赤ちゃんもいいな〜と感じ始めた妹。小学生の準備もそろそろし始めないといけないうのかな〜と、ソワソワし始めた父と母。家族みんな、それぞれの思いを持って、春がスタートしました。

1年後、それぞれの成長が楽しみです！！

だいち組 のぞみさん



## ～お台所から～

5月はたくさん旬の野菜を使って子どもたちに触れてもらうことが出来ました。

6月になるとだんだんと夏野菜が出てき始めます。

子どもたちと一緒に6月も旬の野菜に触れていきたいと思います。

### 5月の食育活動の様子

#### ・豆ご飯のさやをむく（いぶき組）

豆の数はいくつかな？と数えながら『私（僕）のは6個だよ』『みて！』といいながら楽しんでくれました。

#### ・ふきのすじとり（だいち組）

大きなふきに興味、深々と匂ってみたり、覗いてみたりとふきの観察を楽しんでいました。

#### ・スナップえんどうの筋取り（つぼみ組）

最初は固そうで『できない～』が連発されていましたが、少しコツをつかむとずるととれる感覚が気に入ったようで夢中になっていました。

#### ・そら豆のさやをむく（ひかり組）

給食の時間にそら豆の絵本を持ってきてくれました。皆、苦手かなと思いましたが、綺麗に食べてくれました。印象に残って食べてくれてとても良かったです。

他にも、ひかり組はおやつのイチゴジャムを手作りしてくれました。

保育園で育てているアスパラガスをお台所に持ってきてくれたりもしました。

食べることに興味を持ってくれてとても嬉しいです。

### 6月の旬の野菜

いんげん豆	キャベツ
枝豆	じゃがいも
大葉	さくらんぼ
きゅうり	

### 6月の予定している食育活動

- ・枝豆のさやむき・・・いぶき組
- ・梅ジュース・梅干づくり・・・だいち組
- ・皆でスルメを噛む・・・ひかり・だいち組
- ・とうもろこしの皮むき・・・つぼみ組
- ・じゃがいも餅を丸める・・・いぶき組





- 6月13日～25日  
武庫川女子大学から女子2名の学生が実習に来られます。
- 6月10日（金）幼児・つぼみ親子遠足は、バスの都合で現地集合解散になります。  
（次回子どもたちのみ、バス遠足に行きます）  
※全クラスお弁当日となりますので、保冷に気をつけていただき、ご用意お願い致します。

### こんなことしたよ♪

20日（金）に、いぶき、ひかり、だいち組みの子どもたちで浜えびす公園へ遠足に出かけました。広い公園では、木に登ったり、遊具で遊んだり楽しい時間を過ごしました。そして、たくさん遊んだあとは、待ちに待ったお昼ごはん！みんな、お母さんの作ったおにぎりを美味しく食べました。子どもたちの中には、「おにぎり何個もってきたでしようか？」「おにぎりの具はなんでしょうか？」といったクイズを出し合っていた子もいて、とても盛り上がっていました。みんなお腹がすいていたのか、ペろっとなあという間に食べていましたよ。おにぎりのご協力ありがとうございました。そして帰りも、大きな怪我をすることなく、みんなが無事歩いて帰って来ることが出来ました。とても楽しかったようで、どの子もいきいきとした顔をしていました。しかし、やはり疲れたのか、帰ってきた後のお昼寝ではみんなあつという間に寝てしまいました。暑い日差しの中でしたが、天候にも恵まれ、子どもたちにとってまたひとつ楽しい思い出が出来たようでした。



## ☆お願い☆

- これから雨が多くなります。駐車場は譲り合って利用いただき、駐車時間は短くしてください。
- レインコート使用の際は、玄関のコートかけに干してください。



### \*今月の予定

- 3日（金）だいち組松秀幼稚園交流
- 7日（火）だいち組甲山へ園外保育
- 7・8日（火・水）いぶき～だいち組尿検査
- 10日（金）親子遠足（全クラスお弁当）
- 13日（月）だいち組幼保交流
- 21日（火）歯科検診
- 22日（水）だいち組幼保交流
- 24日（金）誕生会・月例健診
- 28日（火）支援イベント、眼科検診

毎週木曜日は、つぼみ・幼児クラスは体育あそびがあります。

### 7月の予定

- 1日（金）たなばたの集い
- 2日（土）七夕まつり
- ※保育は13時までになります。ご協力お願い致します。
- 12日頃プール開き